



竹林の風

人権意識の高揚を！「河内地区人権教育研修会」開催

1月19日（月）に「河内地区人権教育研修会」を開催しました。

全体会では、宇都宮市立姿川中央小学校の塩澤智子先生が、「児童・生徒の人権感覚を育てる今日的指導の在り方」と題して、内地留学での研究の成果を発表されました。教師自身の人権感覚を見直すとともに、子どもの人権意識についても考えていくことが大切であるという内容は大いに参考になるものでした。

班別協議では、各自が持ち寄った資料をもとに研究協議を進めました。発表や協議の様子からは、各学校がそれぞれ工夫を凝らしながら人権教育に取り組んでいる様子が窺えました。

本研修会において、人権意識を高めるための直接的指導の在り方の再確認ができたと思います。各学校において、更なる人権教育の推進をお願いします。



2年目に更に期待！「初任者研修」終了

今年度の「初任者研修」が、2月10日をもって終了しました。今年度は、「初任者研修」の中に、新しく教育事務所主催の研修「道徳の時間の授業づくり」「児童・生徒指導」が加わりました。

11月11日に開催した「道徳の時間の授業づくり」では、「道徳の授業づくりのポイント」と題して、総合教育センター 北條 諭 副主幹から講話をいただき、その後の班別協議では、授業の流れやねらいに迫る発問の工夫などについて協議を重ねました。

11月27日に開催した「児童・生徒指導」では、事例をもとに協議を進め、さらに役割演技を通して、どのように対応したり、どのように予防したりすれば良いのか、その時の教師の対応の仕方などについて理解を深めました。

参加した先生方からは、「望ましい行動を選択してくれることを信じて根気強く、繰り返し指導していこうと思う」「他の人の考えを聞くことで、新しい見方や視点に気付いたり、自分の考えをさらに深めたりすることができた」など、熱心で前向きな振り返りが見られました。

先生方には、これからも「自主研修」に力を注ぎ、実践的指導力を高めることはもちろん、様々な場面で力を発揮し、教師として向上できるような2年目を迎えてほしいと思います。



『本物』の迫力は違います！～文化芸術による子供の育成事業～

昨年(2023)の11月、宇都宮市立岡本西小学校で、文化庁主催の「文化芸術による子供の育成事業(巡回公演事業)」が実施されました。今回は中部フィルハーモニー交響楽団約60名が来校し、子供たちの目の前でオーケストラの生演奏を披露してくれました。『本物』のもつ迫力に子供たちは目を輝かせながら聴き入っていました。



また、本事業の特徴として、子どもたちは事前にワークショップで「さんぽ」「ミッションインポッシブル」「世界がひとつになるまで」の歌唱練習とボディパーカッションの練習を行っており、当日は一緒に参加し、大盛り上がりの様子でした。

そして最後にはオーケストラの演奏とともに「校歌」の大合唱！子供たちにとって一生忘れられないような体験

ができたのではないのでしょうか。子供たちが『本物』を体験する良い機会となりました。

残念ながら、本事業の27年度の募集は締切となりました。年度途中に追加の募集があることもありますので、御期待ください。※お問い合わせ先 **ふれあい学習課(028-626-3183)**

調査問題を教材に～とちぎっ子学習状況調査～

とちぎっ子学習状況調査 平成27年4月21日(火)

- ・ 小学校4・5年生 国語・算数・理科及び質問紙調査
- ・ 中学校2年生 国語・社会・数学・理科・英語及び質問紙調査

今年度から全県悉皆で始まった「とちぎっ子学習状況調査」も平成27年度で2年目を迎えます。ぜひ、学力向上のために、調査結果の活用とともに、調査問題も課題の改善状況や習得状況の確認等に御活用ください。

☆ホームページ (<http://www.pref.tochigi.lg.jp/m51/>) にも掲載しておりますので御活用ください★

📧 本紙についてのご意見感想をお待ちしております E-Mail kawachi-kyouiku@pref.tochigi.lg.jp